

優良建設工事の主任技術者などを表彰

◎契約検査課 36・7220

市は7月30日、令和5年度に300万円以上で発注し、完了した工事の中から、特に優れた施工に携わった主任技術者などを表彰しました。

表彰されたのは、大河南建設(株)山崎正樹さん、(株)小桜建設工業関さん、(株)大瀧建築事務所増田洋一さんの3人。それぞれ、島田第一小学校の新校舎建設工事において、児童の安全への配慮、余裕を持った工程、現場巡回による安全管理などが高く評価されました。



(左から)表彰状を手にする山崎さん、関さん、増田さん

カムカム弁当でおいしく・楽しく健康維持

◎健康づくり課 34・3281

東京医科歯科大学とあいおいニッセイ同和損害保険(株)が共同で運営する「カムカム健康プログラム」の初回の講習会が、8月21日に行われました。

同プログラムに県内の自治体参加するのは初めて。受講した40人は、同大学の松尾浩一郎教授から咀嚼と低栄養予防に関する講話を聞きながら、かみ応えのある「カムカム弁当」を味わいました。参加者は「よくかむように調理された献立で、素材の味も楽しむことができる。自宅でも口を動かすことを意識したい」と話しました。



カムカム弁当の献立について説明を聞く受講者

恒久平和への祈り込めて市内の高校生が企画を発表

◎市民協働課 36・7197

8月15日、プラザおおるりで島田市平和祈念式典が開催されました。式典では、市内の小・中学生が折った千羽鶴の贈呈や犠牲者への黙とう、献花が行われました。また、式典を運営した実行委員会の高校生委員が、絵本とお菓子のパッケージを制作。若い世代に平和について考えてもらいたいとの思いから企画されました。パッケージを制作した島田高校2年生の増本愛菜さんは「お菓子にしたことで、小さな子どもから大人までメッセージを届けられる。私たちが平和への思いを込めて描いたイラストを、多くの人に見てもらいたい」と話しました。会場では、募金や戦争に関するパネル展示も行われました。



来場者に募金を呼びかける高校生たち



平和都市宣言を朗読するガールスカウト静岡県第17団の団員



戦争の恐ろしさを語り継ぐ絵本を朗読する高校生たち

空手道全国大会出場喜びと抱負を語る

◎スポーツ振興課 36・7219

「第39回静岡県青少年空手道選手権大会」で準優勝し、全国大会出場を決めた、荒浪里咲さんと松井優和さんが、8月2日に市長を訪れました。

組手競技で準優勝した荒浪さんは「足技がたくさん決まった。全国大会でも頑張るので、応援お願いします」と話しました。形競技で準優勝した松井さんは「初めてのトロフィーでうれしかった。みんなが応援してくれるから頑張りたい」と話しました。



県大会の結果を報告する荒浪さん(右)と松井さん(左)

スイス・ブリエンツ町に初の学生親善使節を派遣

◎文化振興課 36・7390

市国際交流協会は8月19日、26日、姉妹都市であるスイス・ブリエンツ町に学生親善使節5人と友好親善訪問団9人を派遣しました。出発に先立ち、8月2日に結団式を開催。学生親善使節リーダーの早尻あやさんは「現地の中学生との交流が楽しみ。島田の良さも伝えたい」と意気込みを話しました。

ブリエンツ中学校訪問では、学生たちが書道パフォーマンスを披露。現地の生徒の名前に漢字をあてて表現するなど、工夫を凝らして日本文化を伝えました。また、大井川鉄道と姉妹協定を結ぶロートホルン鉄道では、KANAYA号も見学。長年培われた友好の絆を確認しました。



学生親善使節と友好親善訪問団

水災時の被害を迅速に把握するための協定を締結

◎課税課 36・7141

8月27日、市は三井住友海上火災保険(株)と「水災時における損害調査結果の情報提供に関する協定」を締結しました。これは水害が発生した際に、市が迅速に被害状況を把握するため、同社が行う損害調査の情報提供してもらうものです。

締結式で、牛島大介静岡支店長と懇談した染谷市長は「災害時に住民の利便性が向上するので、大変ありがたい」と話しました。協定により被害認定にかかる時間が短縮され、市民の負担軽減が期待されます。



協定書を手にする牛島支店長(右)と染谷市長



ロートホルン鉄道の[KANAYA]号



書道パフォーマンスの作品を手にする学生たち